

第6次日田市総合計画 第3期基本計画

パブリックコメントでの意見
及び市の考え方について

日 田 市

パブリックコメントでの意見及び市の考え方について

－第6次日田市総合計画 第3期基本計画－

※表中の『意見の内容』欄は、意見提出者の記述を可能な限り忠実に記載しています。

	意見の内容	意見に対する市の考え方 (考慮した結果及びその理由)
1	<p>産業振興とは違うのかもしれませんが、食料自給やエネルギーの自給などを市全体で取り組めたり、自分で食べ物を作ったことがない人が自分で食べ物を作れるようになるような取り組みをサポートして頂けると安心です。</p> <p>(高く) 売ることでの経済効果も必要かもしれませんが、臨機応変に対応できるしくみづくりをしていってほしいです。</p>	<p>農業の経験がない方でも就農に必要な知識や技術を身につけることができるよう、就農コーチの圃場で研修を行うファーマーズスクール制度があります。</p> <p>また、中山間地域の気候等を生かした少量多品目の野菜栽培も行われており、直売所出荷による産直野菜のニーズは高まっています。このような中、農業の経験が少ない方でも栽培管理が簡単で初期投資も比較的少なく取り組みやすい野菜等を栽培し産直出荷する際には、ミニハウス導入等に対する補助や、農協による営農指導のサポートも行っているところです。</p> <p>さらには、農業を始めるにあたって必要となる農地の賃貸借については、小面積の農地でも可能となっています。</p> <p>地域の農業を支えていく上で専業農家のみならず多様な担い手の参画が重要であると考えています。</p> <p>エネルギーの自給につきましては、「日田市地域再エネ導入計画」を策定し、太陽光発電等の再生可能エネルギーの導入や自家消費の促進など、具体的な施策を市、市民、事業者の役割別に整理し、行政だけでなく、市全体で取り組んでいくこととしています。</p>
2	<p>河川について</p> <p>・水害の多い日田市です。R2年に庄手川も堤防より、水、土砂、木丸太、ゴミが15cm位上がった。三隈川下流、筑後川への流を良くしてもらえないか？</p>	<p>令和2年7月豪雨の際の庄手川での堤防越水につきましては、河川管理者である国土交通省が庄手川と三隈川の合流地点の浚渫や雑木等の伐採撤去を実施したところですが、未だ抜本的な改修には至っていないことから、今後も国に対し改修について要望していきます。</p>
3	<p>河川について</p> <p>・夜明ダム側面の整備が出来てない。昭和41年の国体の時のままの様子です。水郷日田であれば、せめてボート競技の出来る川にととのえてはどうでしょう。</p>	<p>夜明ダム上流側の筑後川側面の整備につきましては、災害の影響等により整備が必要な場合など、河川管理者である国土交通省が実施しているところです。</p> <p>ご提案のボート競技ができるような整備につきましては、ボート競技の艇庫として、夜明トレーニングセンターを既に設置しており、夜明ボートコースとして、例年、大分県高等学校総合体育大会等のボート競技の会場にもなっています。なお、これ以上のボート競技場の整備は、地形の関係で考えておりません。</p>

4	<p>・国道 386 号線も、日田、うきは間は狭く、カーブが多い。50～60 年前のままです。</p>	<p>管理者の大分県によりますと星隈公園付近から夜明ダム付近までの区間につきましては、筑後川と線路に挟まれた大変厳しい地形のため、抜本的な対策は難しいものの、利用される皆さんが安心して利用できるように草刈りや舗装など、できる限りの対策を行っていきたくと伺っています。</p>
5	<p>・大分県では宇宙の時代へ飛んでいます。 ・日田市とあまりに差がありすぎではと思います。</p>	<p>大分県では、令和 4 年 9 月に「大分空港・宇宙港将来ビジョン」を策定し、取組を進めていくこととしているため、県の動きを注視してまいります。</p>
6	<p>「住む安心を高める」(3) 子ども・子育て支援の推進の部分について意見を述べます。 日田市にある児童館の充実をお願いしたいです。 宇佐市の児童館に行くことができました。乳幼児から中学生くらいまで遊具やおもちゃで遊んだり、読書もできました。天井の高い小さな体育館のようなスペースもありました。さらによくある読みきかせ活動だけでなく、子育て相談や子どもの服などの死蔵品の提供など生活や子育て期の不安に対する支援活動も定期的に行なっているようです。さらに職員がしっかりと教育されており、子どもたちだけでなく大人に対しても優しく真摯に向かい合う姿勢を感じました。 日田にもそのような施設を充実させてほしいと思います。素敵な児童館はリターンや移住の条件とまではいかないと思いますが、リターンや移住した家族が日田に帰って、来て良かったと思うことと思います。</p>	<p>児童館につきましては、児童に健全な遊びの場を提供することや、必要に応じた集団的指導、個別的指導・相談などを業務の内容としています。また、子育てサークル、子ども会、その他の児童の健全な育成を目的とする団体の活動の支援も活動内容としているところです。 ご紹介いただいた宇佐市の児童館につきましては、子育て情報の発信と親子の触れ合いの場や、児童に様々な遊びを提供する場として、建物内の体育館の約半分にうさ児童館オリジナル室内遊具として「海底アドベンチャー」(ボールプール)を設置しているなど、魅力的な施設であると認識しています。 日田市内の 4 つの児童館においては、施設規模などから、室内遊具の設置は難しいと考えていますが、引き続き、活動内容の充実に努めていくとともに、今後、子育て家庭が抱える様々な課題の解決に向けて、児童館だけでなく、福祉・保健・教育にわたり総合的に相談・支援を行う仕組みを整備し、子ども・子育て支援の充実を図っていきます。</p>

パブリックコメント数：3名 6件